

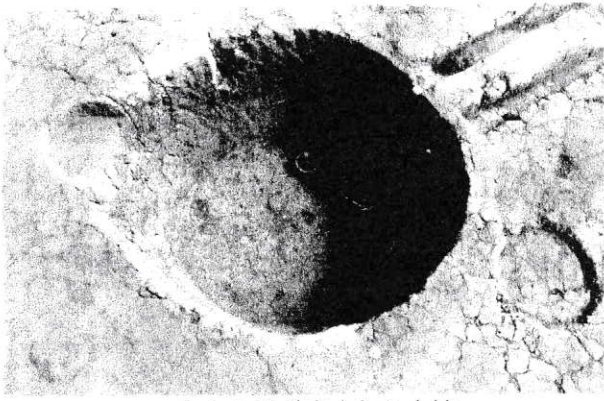
赤石公民館樋爪館入門講座 II

北条館跡発掘調査現地見学

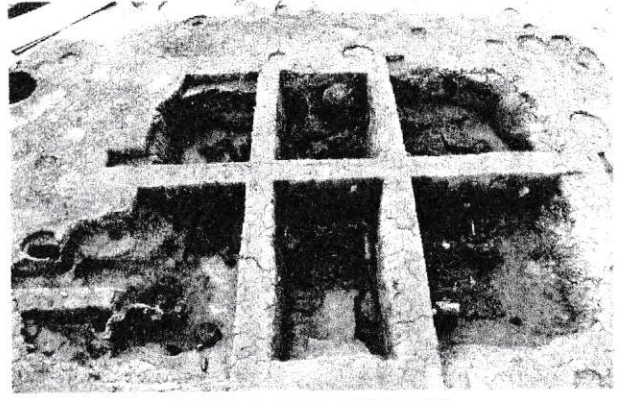
平成30年度から始まった大銀Ⅱ・城内Ⅰ・北条館遺跡の発掘調査が三年目を迎えました。数百年の長いあいだ地下に埋もれていた遺跡の姿を自分の目で確かめる絶好の機会です。祖先が守り続けてきた郷土の歴史を後世に伝えるのが現代に生きる私たちの責務ではないでしょうか。

- 1 主催 紫波町赤石公民館 協力：樋爪館懇話会
- 2 期日 令和2年7月29日（水曜日）
- 3 会場 赤石公民館、北条館跡発掘調査現地
- 4 日程 9:00～9:15 赤石公民館 集合受付
9:20～10:00 概要説明「関連遺跡の発掘調査」
10:10～10:20 赤石公民館から現地へ移動
10:30～11:30 北条館跡発掘調査現地見学研修
- 5 参加料 100円 当日徴収
- 6 定員 20名 先着順で定員になり次第〆切ります。
- 6 参加申込 赤石公民館 TEL/FAX 019-676-3999
7月27日(月) 正午までに申し込みください。

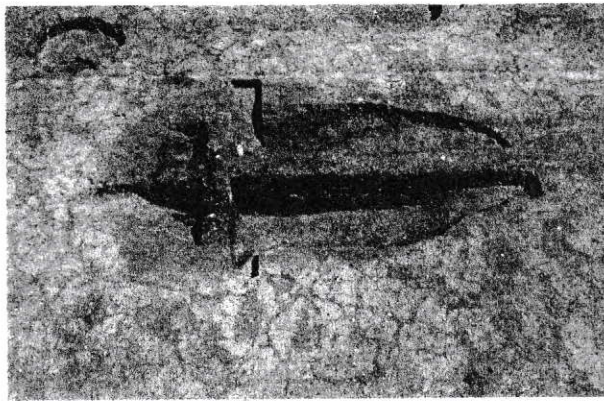




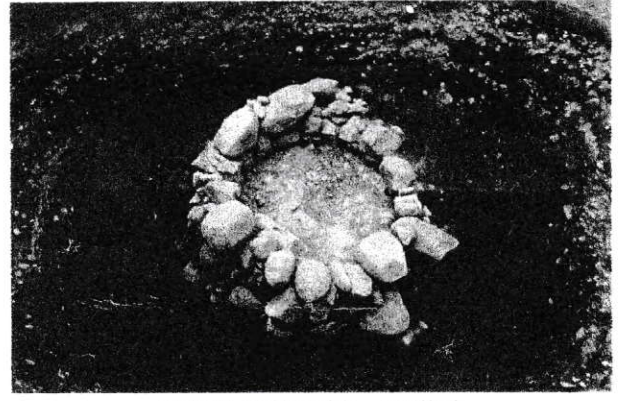
かわらけが出土した土坑



焼失した竪穴建物(中世)



中世の炉跡



石組みの井戸(中～近世?)

12世紀 平泉の奥州藤原氏時代

樋爪清綱・俊衡の“樋爪館跡”関連遺跡 !!

これまでの成果で、北上川西岸に樋爪氏に関わる遺跡の存在が明らかになりました。また、出土した遺物の考察から、初代清綱の樋爪在住が12世紀最初期、つまり藤原清衡の平泉開府と同時期まで、遡る可能性を想定することも考えられます。

16世紀 豊臣秀吉の戦国時代

諸城破却令により消滅した“肥爪平城”？

城の南側を区画する堀や、柵列・建物跡などが見つかри、戦国時代の遺物もたくさん出ています。天正20(1592)年に豊臣秀吉が、南部信直に命じた破却令に関する記録にある「志和郡之内肥爪平城破」、すなわち「肥爪城」と推定できます。

文責: 樋爪館懇話会